

「斜面防災技術」に関する講習会のご案内

斜面防災技術講習会
運営事務局

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

近年、日本各地で台風や集中豪雨による地すべり・がけ崩れ・土石流の土砂災害が発生しております。このような環境の下、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」も3年目を迎え、土砂災害や落石に対する斜面防災対策の重要性も高まっております。

そこで今回、斜面防災技術に関する最新の知見や、調査・対策技術に関してご説明させて頂く機会を設けたいと考え、斜面防災技術の発展に真摯に取り組んでいる2つの研究会が合同で、講習会を開催する運びとなりました。

斜面の樹木を活かし、自然斜面の安定化を図ることができる「ノンフレーム工法」は、自然環境や景観保全に加えて、建設労働者人口減少に伴い省人化に対する意識が高まる中、注目を集めています。さらに、盛土規制法の施行に伴い、盛土等の安全対策工法としても広く普及が進むものと考えられます。

待受け型落石土砂防止柵である「ハイジュールネット工法」は、従来タイプに比べ、高エネルギーの落石を捕捉することができます。また、土砂を捕捉する機能を有しており、土砂災害の対策工としての需要にも対応しています。本工法は、大がかりな基礎を必要とせず、自然環境にも配慮した工法であり、落石および土砂災害に適用する工法として採用が進んでいます。

斜面防災に関心をお持ちの皆様のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

記

- 開催日時 2023年10月19日(木) 10時30分～17時00分
(受付開始 10時00分)
- 講習会場 ビッグパレットふくしま 2F(中会議室B)
〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番
- 参加料 無料
- CPDポイント 地盤工学会ならびに森林分野(JAFEE)のCPDプログラム
JCCA認定プログラム 単位申請予定
(最大限認定された場合、5.0～5.5ポイントとなる見込みです)

※建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口までお問合せ下さい。

5. 申込要領 下欄参加申込要領URLまたはQRコードにアクセスし所定事項を入力願います。

【申し込み期限：**2023年10月12日(木)**】

(**先着120名様**。応募者多数で受け付けられない場合、事務局からご連絡致します。)

6. スケジュール

時間	内容	講師
10:30~10:35	開 会 挨 拶	
10:35~11:20	高エネルギー吸収型落石土砂防止柵 ハイジュールネット工法の開発、 設計手法、事例紹介	ハイジュールネット工法研究会事務局 田中 勝太
11:20~11:30	質 疑 応 答	
11:30~12:20	昼 休 憩	
12:20~13:10	ノンフレーム工法の概要、 設計、事例紹介	ノンフレーム工法研究会 技術委員長 大高 範寛
13:10~13:20	休 憩	
13:20~14:10	ノンフレーム工法の設計方法、 維持管理	ノンフレーム工法研究会 技術委員 衛藤 智徳
14:10~14:20	質 疑 応 答	
14:20~14:30	休 憩	
14:30~15:20	特別講演 「林地開発に関わる斜面安定性評価の 現状と課題」	ノンフレーム工法研究会 顧問 落合 博貴
15:20~15:30	質 疑 応 答	
15:30~15:40	休 憩	
15:40~16:50	特別講演 「気候変動時代の斜面对策－(福島県 での)具体的な対策を考える」	日本大学 工学部土木工学科 梅村順 専任講師 様
16:50~17:00	質 疑 応 答	
17:00	閉 会	

※開会・閉会時刻以外のスケジュールは、若干変更させて頂く可能性がございます。

<お問い合わせ先>

斜面防災技術講習会運営事務局（筒井・池田）TEL03-6625-6230、FAX03-6625-6231

〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号（日鉄建材(株)気付）

参加申込要領

福島県郡山市 会場

斜面防災技術講習会 運営事務局宛

下記のURLもしくは、QRコードの申込み専用フォームからお申込みください。

<https://00m.in/CQ5SC>



「斜面防災技術」に関する講習会 次第

ノンフレーム工法研究会

ハイジュールネット工法研究会

日時：2023年10月19日（木） 10時30分～17時00分

会場：ビッグパレットふくしま 2F（中会議室B）

〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番

◆◆ 内容 ◆◆

10時30分 **開会**

挨拶 ノンフレーム工法研究会 技術委員長 大高 範寛

10時35分

**高エネルギー吸収型落石土砂防止柵ハイジュールネット工法の開発、
設計手法、事例紹介**

ハイジュールネット工法研究会事務局 田中 勝太

11時20分

質疑応答

昼食休憩（11時30分～12時20分）

12時20分

ノンフレーム工法の概要・設計・事例紹介

ノンフレーム工法研究会 技術委員長 大高 範寛

休憩（13時10分～13時20分）

13時20分

ノンフレーム工法維持管理

ノンフレーム工法研究会 技術委員 衛藤 智徳

14時10分

質疑応答

休憩（14時20分～14時30分）

14時30分

特別講演

「林地開発に関わる斜面安定性評価の現状と課題」

ノンフレーム工法研究会 顧問 落合 博貴

15時20分

質疑応答

休憩（15時30分～15時40分）

15時40分

特別講演

気候変動時代の斜面对策－（福島県での）具体的な対策を考える

日本大学 工学部土木工学科 梅村順 専任講師 様

16時50分

質疑応答

17時00分

閉会

以上

【「斜面防災技術」に関する講習会場アクセス地図】

【開催概要】2023年10月19日（木） 10時30分～17時00分
ビッグパレットふくしま2F（中会議室B）

〒963-0115

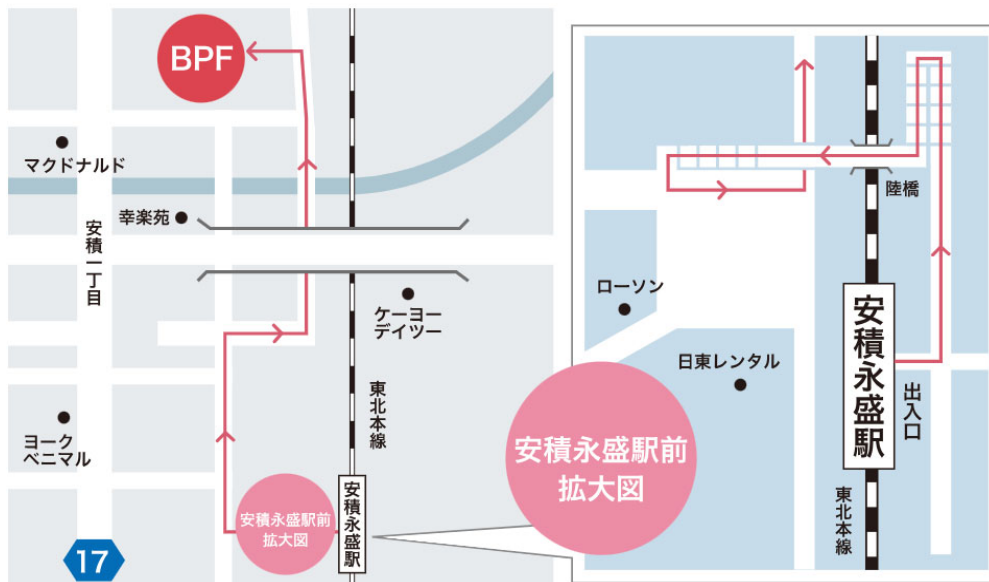
福島県郡山市南二丁目52番

TEL:024-947-8010

🚗 JR 安積永盛駅をご利用の場合約1.5km 車で5分・徒歩20分



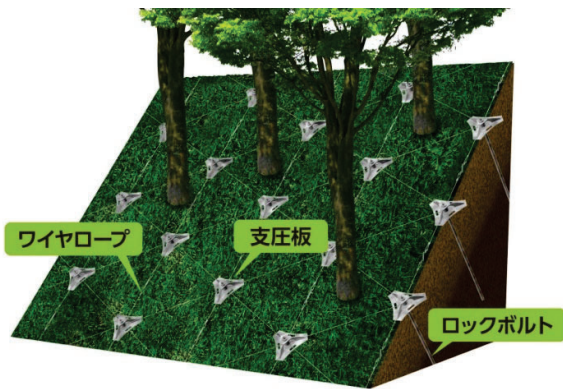
🚌 郡山駅からバスをご利用の場合 JR郡山駅西口「1番乗り場」から乗車、
バス停「ビッグパレット」下車 所要時間：約15分



🚗 敷地内の南側に無料駐車場（844台）あります。（催事によっては混雑することがあります）



安定な地盤まで補強材(ロックボルト)を打ち込み、地表面には支圧板を取り付けて、崩れやすい土を押し込みます。さらに全体をワイヤロープで連結して、斜面の安定性を高め、がけ崩れを防ぎます。

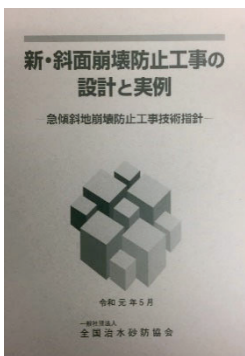


構造イメージ



ノンフレーム工法で施工した斜面は、自然も守られています。

急傾斜地崩壊防止工事技術指針 に掲載 (事例写真)



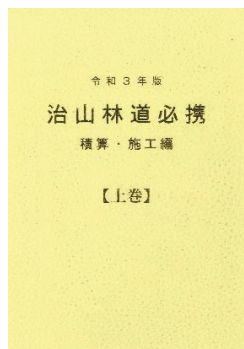
掲載写真

新・斜面崩壊防止工事の設計と実例
— 急傾斜地崩壊防止工技術指針 —
令和元年5月 (改訂版)

本編 第10章 地山補強土工法の設計・施工

ワイヤロープ併用型として、
ノンフレーム工法の写真が掲載
(本編268ページ)

「治山林道必携」に歩掛りが掲載

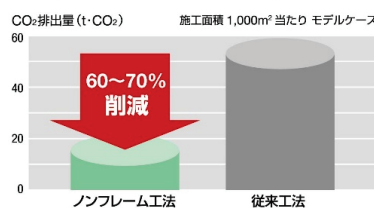


「平成29年度治山林道必携」より、
ノンフレーム工法の施工歩掛りが
標準歩掛りとして掲載されました。

- 4-7 斜面安定工
- 4-7-2 鉄筋挿入工(自穿孔)
- 4-7-3 頭部連結併用工

SDGs 実現に資する工法

工事で排出されるCO₂量の比較



従来工法に比べ工事で
排出される二酸化炭素
は60~70%削減できます。
また、木を切らないで斜面
の安定を図るため、森林
環境を守ります。

「建設施工における地球温暖化対策の手引き」(社)日本建設機械化協会 平成15年7月を元に算出

ノンフレーム工法研究会